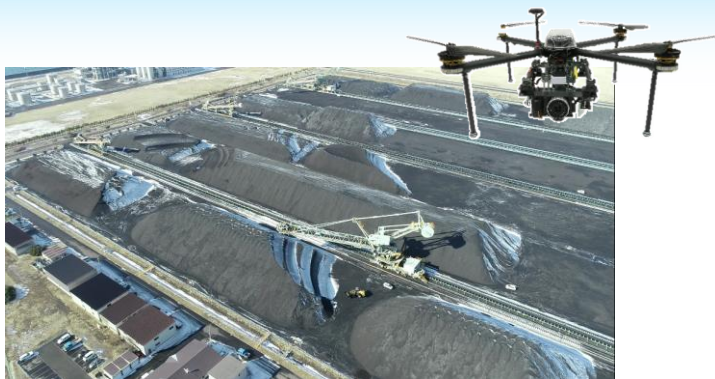


ドローン活用で得られるデータを解析することで、
ヤード管理業務、パイル配置の効率化に留まらず、
ヤード全体の効率的な在庫マネジメントにまで寄与いたします。

<主な解析データ>

パイルの自動識別・体積算出、
動画、静止画、3次元データなど



*画像はイメージです。

導入メリット

労働災害の低減

作業時間の短縮

コスト削減

サービス概要

ドローンを活用し原料ヤードのデータを収集し、
クラウド環境にて蓄積・解析を行えます。

これまで

ヤード管理は、各項目を **半日** かけて

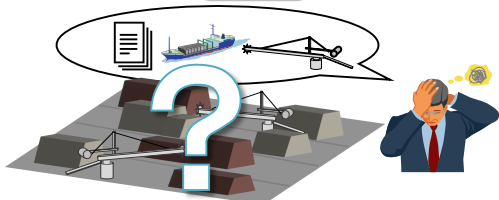
目視 で確認

労働災害 のリスク



正確な残量は **不明**

配置計画は **職人技**



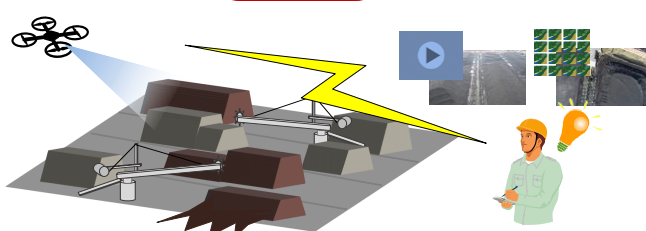
500m×300m程度のヤードを想定

導入後

15分程度 のドローン飛行

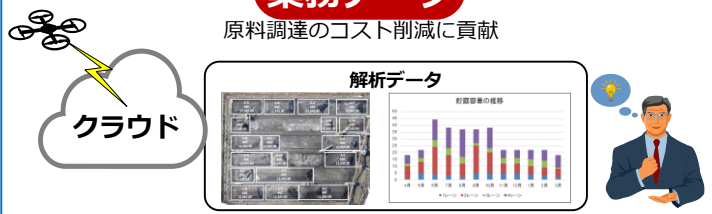
事務所で 必要な措置を検討

巡視箇所を **絞り込み** 必要最低限で実施



測量データ と

生成した **業務データ** で最適な配置計画で、
原料調達のコスト削減に貢献

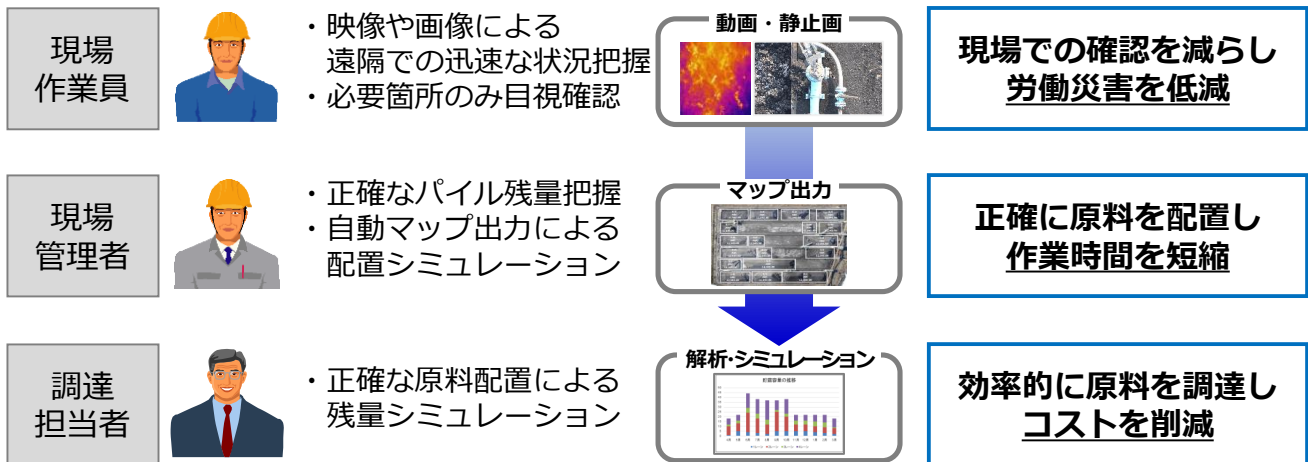


サービスの導入効果

現場だけでなく、経営を効率化したい本社のニーズも解決することができます。

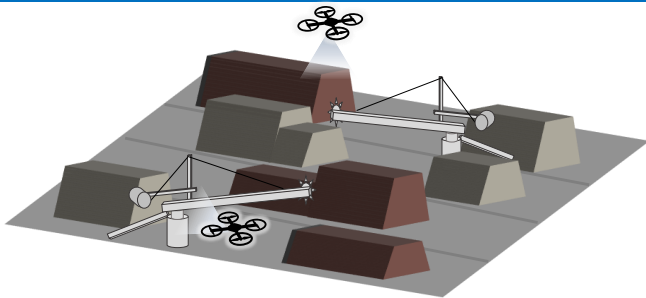
サービス成果物

導入効果



本サービスの主な機能

空撮データの収集



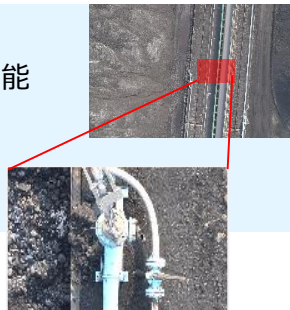
動画

- いち早く全体概況の確認を実施
- リアルタイム映像配信も可能



静止画

- ピンポイントでパイル崩落などの確認が可能
- ズーム機能活用によるバルブ状態などの設備点検にも活用



情報蓄積・解析

データ管理

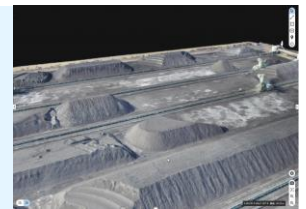
- 画像と撮影情報を紐づけ情報資産として管理



DB

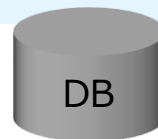
3次元モデル作成

- 空撮データを用いて3次元モデルを生成
- 3次元モデルを回転ズームすることで、死角なく詳細の確認が可能



在庫量計測

- 3次元モデルから各パイルの体積を自動計算
- 日々の在庫管理の精度向上、棚卸作業の負荷軽減に寄与



位置と残量をデータ化



- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト・インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/drone/>